

「レジデント臨床基本技能イラストレイテッド」

佐賀医科大学教授・総合診療部 小泉 俊三 編集
虎の門病院・内科 川越 正平 編集協力
川畑 雅照

徳島大学医学部医学科第6学年

山 田 博 英

この度、医学書院から発刊された「レジデント臨床基本技能イラストレイテッド」は、「レジデント初期研修マニュアル」の姉妹本です。「マニュアル」の治療法の項目こそ削られてはいますが、医師に欠かせない基本手技について、イラストを交えて更に詳細に記載されています。

内容は、基本的診察法、基本的検査・手技、外科・救急手技の3章から構成されています。各項目の執筆者は卒後5～10年になる先輩医師の先生方であり、最前線の手技を学ぶことができます。最初にメディカル・インタビューが記載されていることは、とかくテクニックの修得にとらわれがちなレジデントへの戒めとも言えます。また、所々に記載さ

れた“後輩へのプレゼント”などのコラムも見逃せません。

もともと本書はレジデントを対象に執筆された本です。ですが、臨床実習・BSL (bed side learning) を受ける学生にとっても、実に有用ではないでしょうか。各科1～2週間という限られた時間の中で、多忙な先輩方に基本的な手技を一から尋ねることは、迷惑このうえないことです。一方で、教科書を読んでみても、そこに書かれているのは文字の羅列のみで、それを理解して実践するのは難しいことがほとんどです。ところが、この本を開けることによって、自分が診察・手技を行う様子をイメージして、そのまま実践に生かすことができます。先輩方に聞くのはそ

の後からでも十分になるのです。

もちろん卒業後も本書を愛用できます。本書は、徳島大学のようなストレート方式のみならず、ローテート、スーパーローテート方式といったすべての卒後研修に役立つことでしょう。そして、本棚の肥やしになることなく、常に手の届くところにある本の一冊になりうるのではないのでしょうか。

以上、未熟な医学生の立場からではありますが、この本をBSLを受けるすべての医学生に推奨・推薦したいと思います。

● B5 頁160 図260 表10 1998
定価(本体4,500円+税) 円400

医学書院 刊(☎ 03-3817-5657)